

授業科目 理学療法ゼミⅠ

【担当教員名】 石黒圭応および各ゼミ担当	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

理学療法士としての基本的技術および研究への活用の仕方を学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 臨床実習Ⅲに向けての評価・治療技術を取得する。
2. 4年次の卒業研究に対する基礎能力を取得する。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO 番号	学習方法；担当教員
	1	臨床実習に向けての評価・治療技術の再確認 ①臨床実習ⅠおよびⅡにて習得した評価方法の再確認 ・検査方法の順番および各ポジションでできる検査方法の確認 ・各検査，特に動作解析と個々検査との関連性の確認 ・臨床実習でよく取り上げられる疾患に対する評価方法の再検討 ・統合と解釈の確認 ②問題点からの治療技術への展開 ・疾患別治療技術の習得	ゼミ室および 研究室	1 1 1 1 1 2 2
2	卒業研究基礎能力の確認および育成 ・卒業研究実施のための基礎知識 例：パソコンを使用するー関節モーメント・関節パワーとはなにか。など ・機器操作の熟練 ・論文抄読会など 各ゼミによる研究発表会など	ゼミ室および 研究室	2 2 2 2 2 2	各ゼミ担当教員

	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	特になし。個々ゼミにて準備			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

出席・態度・積極性なので総合的に判断

【履修上の留意点】